

オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！

有機化学の実験室を覗いてみよう

会場 専門ラボ1 (3階 315)

時間 10:00 ~ 15:00 (見学随時)

医薬品の多くは分子量が数百程度の有機化合物で、いずれも有機合成や天然物探索の手法によって見つかってきました。

医薬品の薬理作用を理解するためには、有機化学を基盤とした分子レベルでの知見は欠かせません。

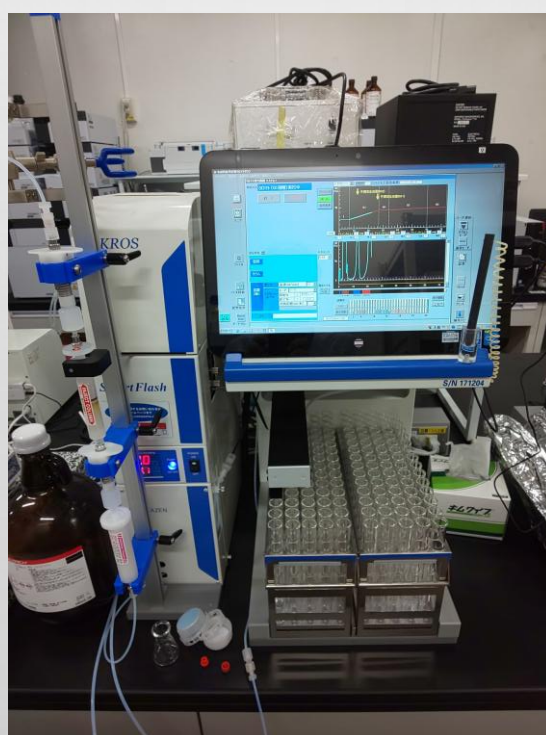
私達は、医薬品の候補となりうる薬理活性物質を有機合成によって探索したり、それらの合成法を開発したりしています。

今回のオープンラボでは、有機化学の実験でよく使用される

①パーソナル有機合成装置、②クロマトグラフによる有機化合物の分離装置など、私達の研究現場の日常をご覧ください。



パーソナル有機合成装置
同時に複数の化学反応を実施できる装置



中圧分取クロマトグラフィー
混合物から化合物を分離するための装置



核磁気共鳴装置 (NMR)
有機化合物の構造を決定するための装置
(本装置は別室となります)

担当教員 創薬科学ユニット 栗原 健一
医薬合成化学ユニット 小松俊哉